



2023年8月30日

株式会社 阿波銀行

なでしこ船舶株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、なでしこ船舶株式会社（代表取締役 撫中 博人、本社：徳島県阿南市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

| | |
|-----|-----------------------|
| 企業名 | なでしこ船舶株式会社 |
| 所在地 | 徳島県阿南市見能林町青木 340 番地 2 |
| 代表者 | 撫中 博人 |
| 業種 | 水運業 |
| 設立 | 2016年4月15日 |

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



なでしこ船舶株式会社 代表取締役 撫中 博人

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

| 項目 | テーマ | 取組み内容 | ①取組みと②数値目標 | SDGsのゴール | |
|-------|-----------------|---|---|----------|--|
| 社会・経済 | 経営理念 目標発信・浸透 | 自社の事業方針について社員一人一人に浸透するよう、主体的に努めます。 | ① (1)経営理念の再検討を行い、行動指針を制定 (2)働き方改革に伴う法改正を反映した就業規則の見直しと改定 | | |
| | | | ② 2023年度内に制定と周知 | | |
| 社会・経済 | DXの推進 | ICTを活用したデジタル化とオンライン化等の推進により働き方改革や業務の効率化を図る。 | ① (1)労務管理、船舶運航管理のデジタル化 (2)船内インターネット環境の整備 (3)各種情報、データの電子化 | | |
| | | | ② (1)2023年度までに労務管理システム導入 (2)2023年度までに全船Wi-Fiカメラ設置 (3)2024年度までに50%を電子化 | | |
| 社会・経済 | 働きがい | 社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。 | ① (1)社員キャリア面談を定期的実施 (2)船員資格取得費用の補助 (3)有給休暇の完全消化 | | |
| | | | ② (1)年1回実施 (2)1年以上の在籍者において上級海技免状資格取得時の費用を全額補助 (3)2023年度より実施 | | |
| 社会・経済 | 職員の安全衛生の向上 | 労働災害防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。 | ① (1)訪船活動(パトロール、船内ミーティング)による船内乗組員との対話推進 (2)ヒヤリハット活動の励行 (3)健康管理の充実 | | |
| | | | ② (1)2か月に1回実施 (2)月1件 (3)2024年より健康診断結果を踏まえた改善・回復支援 | | |



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。